

山口県日本型直接支払推進協議会

多面的機能支払交付金部門会長賞を受賞

表彰状を拝受

11月11日



表彰者を中心に記念撮影（維新ホール）



これまで当
会には無縁の
ものと思つて
独自の路線を
進めてきまし
たが、思いが
けないことが
重なり、令和
6年度の優秀
活動団体とし

て栄えある「会長賞」を受賞すること
となりました。
当日の会場は活動団体の関係者で満
席の状態です。会長賞は「中山間地域
直接支払交付金部門」と「多面的機能
支払交付金部門」とあります。
大会プログラムの一番最初に「八方
原の環境を守る会」の紹介がされてい
ました。表彰式には中村丈二代表と、
原田昭雄副代表が出席しました。こん
な晴れがましい席に私たちの団体が、
招かれるとは思ひもありませんでし
た。
受賞の理由の一つにこの広報紙の発
行が取り上げられています。19年前に
この会が発足するときから、地域全体
の方々に活動を理解していただくため
に発行を続けてきました。

令和5年度の活動に対しての評価
に「持続可能な地域
づくりに貢献」とい
うものがあります。
多くの団体で人口の
減少に悩んでいる中
で、この地域では必
ずしも当てはまらな
いというところがあ
ります。
今後も頑張り続け
ます。

秋の終盤にも道路冠水が

11月2日の未明、気象情報はこの地
区の降り始めからの雨量が160ミリ
メートルを越えたと伝えていました。
自治会の関係者は1班の市道付近を
見回っていましたが、異常なでした。
ところが、午前9時ごろから一気に
九田川の水位が上がリ、あつという間
に市道が冠水してしまいました。樫野
川本流の水位が上がって一時的に排水
できなくなったためと考えられます。
11月になってもうこうした冠水が起こ
るということが分かりました。常に油
断なく警戒する必要があります。



11月2日の朝9時頃から急激に水位が上昇して道路冠水



石綿選手も外野の間を抜けていく本塁打

絆が深まるスポーツ交流

10月27日、小郡地域のスポーツ大会が開催され、八方原チームはソフトボールに参加しました。強豪チームばかりのグループで変則的なリーグ戦を行い、一勝一敗の成績でした。

この試合のために10月の初めから毎週練習をしてきました。日常的にボールに触っていないと、うまくいかないことが多いからです。

ものすごい打球も、とんでもないプレーもたくさん出て、とても貴重な時間となりました。

後の慰労会で、「今後も練習を続けよう」と話し合いました。

八方原子ども会の芋 小郡 No.1!

11月3日、小郡福祉まつりが「文化祭」と併催して行われました。恒例の子ども会「サツマ



会場に展示された最大のサツマイモ。右はその賞状



を圧倒していました。おもしろい形の部門でも「心臓」と名がついた八方原産でした。

イモコンクール」。たくさん登場していましたが、重量のチャンピオンは「八方原産」でした。1344グラムは、他のサツマイモ

市道沿いの除草した枝葉は袋詰めに



枝葉の処理には膨大な労力がかかる

11月10日、年に2回行われる市道・公有地除草清掃委託事業が実施されました。

この事業は市道の管理の一部が自治会が受託して行うという他の地区や自治会にはない方式の事業です。

昨年度までは、除草した枝葉は、特定の場所に山積みしていましたが、これらの回収作業に大変な労力を要するということから、袋詰めにして回収をお願いすることになりました。

2班と6班の枝葉集積場所には、何袋も集められました。これだけの枝葉を袋に詰めることで、周りに飛散することがないので、きれいに作業ができたのではないのでしょうか。参加の皆さん、お疲れさまでした。

自治会連絡網のお願いです

先月来小紙でお伝えしていますが、自治会の会員に緊急な連絡ができるように連絡網を作ることにしています。

今現在ライングループの登録者は23名です。メールの登録者は10名です。先日は緊急の連絡を実施できました。方法は二つです。一つは携帯電話のメールを使用する方法、もう一つはSNSのラインを使用するものです。

まずメールアドレスを登録したいと思われた場合は、ご自身のスマートフォンQRコードリーダーを開いて、この欄のQRコードを読み込ませてください、メールを送るような画面になりますから、ご自身の名前を書き込んで送信してください。

ラインで参加される方はラインのホーム画面の右上にある「友だち+」をタップします。するとQRコードを読み込む画面になりますから、それの下側のQRコードを読み込めばOKです。ラインの安全対策で友達関連の読み込み年齢の制限がある場合があります。事前に、ご自身の個人情報として年齢なども正確に入力しておいてください。

